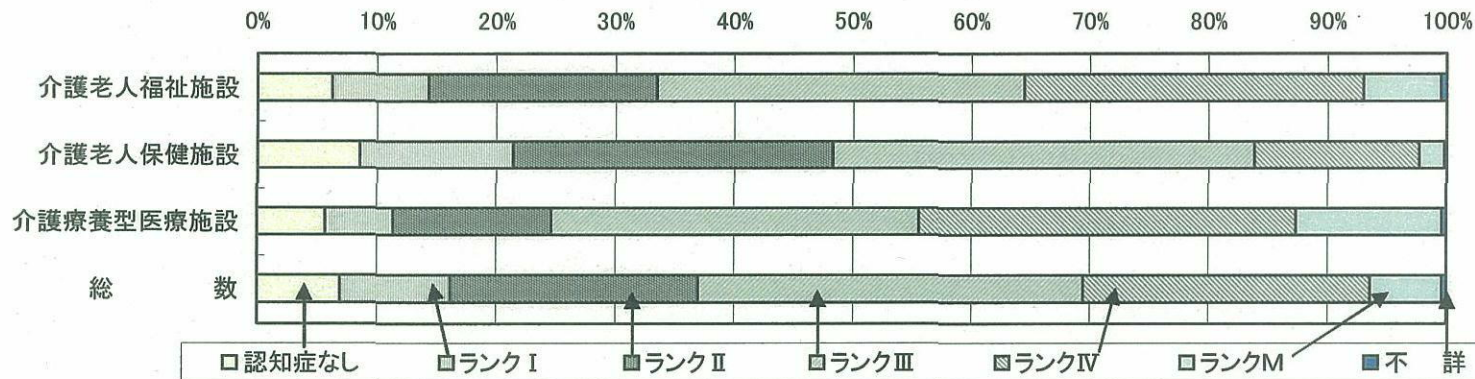


# 参考3. 認知症の日常生活自立度別のサービス利用状況

○認知症日常生活自立度別の在り者数を見ると、介護保険施設全体で、ランクⅡ以上の方が在り者の8割以上を占めている。

介護保険施設における認知症日常生活自立度別の在り者数



**ランクⅠ**  
何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内及び社会的にほぼ自立している。

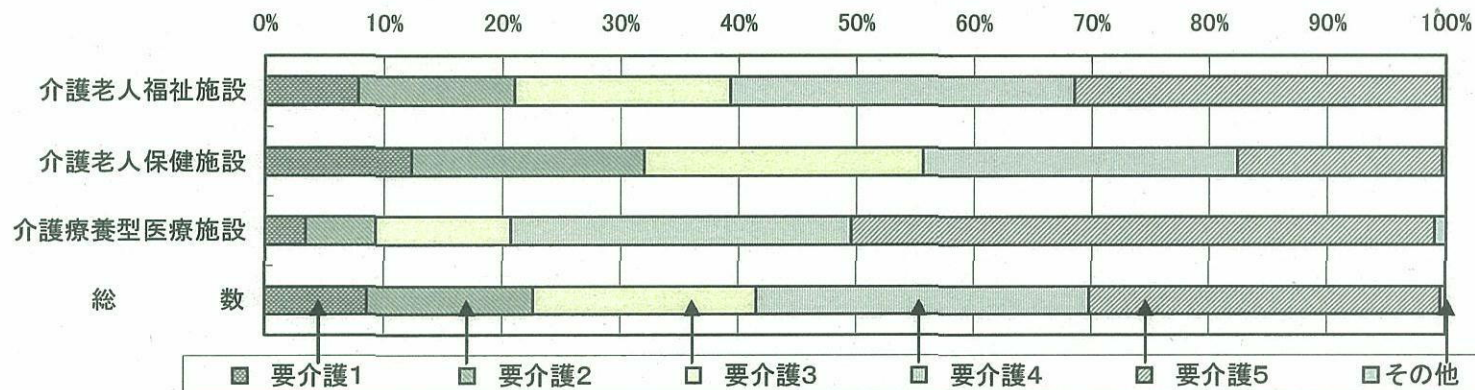
**ランクⅡ**  
日常生活に支障を来すような症状・行動や意志疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる。

**ランクⅢ**  
日常生活に支障を来すような症状・行動や意志疎通の困難さがときどき見られ、介護を必要とする。

**ランクⅣ**  
日常生活に支障を来すような症状・行動や意志疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする。

**ランクⅤ**  
著しい精神症状や問題行動あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする。

(参考) 介護保険施設における要介護度別の在り者数



※ 出典: 介護サービス施設・事業所調査(平成15年)